

## 01 仙南地域の概要

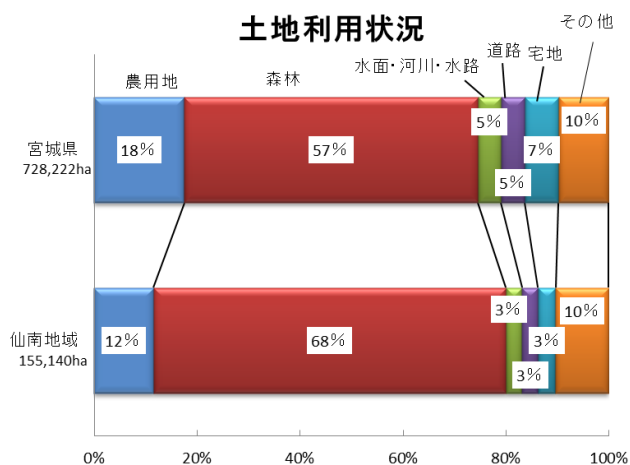
仙南地域は、県の南部に位置し、西は山形県、南は福島県に隣接しており、白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町の2市7町で構成されている。

地域の西部は、蔵王連峰の裾野に広がる丘陵地帯であり、蔵王連峰は蔵王国定公園、丘陵地帯は蔵王高原県立自然公園に指定されている。東部は、阿武隈川・白石川が流れる平野部であり、白石川沿いの桜並木は仙南地域を代表する風景になっている。また福島県と接する阿武隈川流域は、阿武隈溪谷県立自然公園に指定されている。北東部は仙台都市圏に隣接し、住宅開発が進んでいる。

仙南地域の面積は、155,140haで、県土の21.3%を占めている。その土地利用状況を概観すると、総面積に占める森林の割合が68%となっており、県全体の57%を上回っている。

気候は、県内では比較的温暖であるが、地形により気温、降水量などにかかなりの差が見られる。冬期は蔵王おろしに象徴される西からの強風が吹く。

古くから街道や水運による交通の要衝となっており、東北新幹線・東北本線・阿武隈急行線の鉄道網や、東北自動車道・山形自動車道の高速交通網が整備されている。



(平成29年4月1日現在)

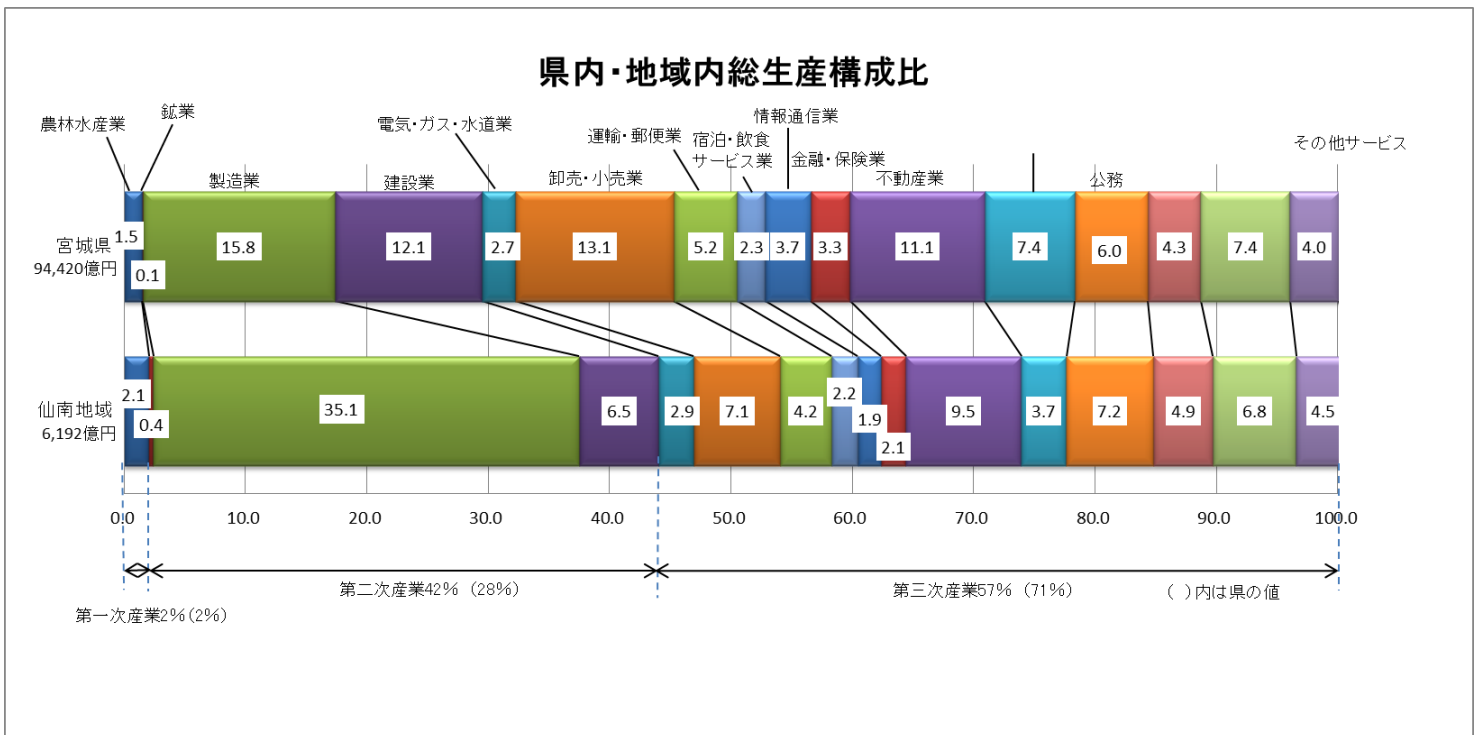
資料：『平成30年度 土地利用計画の現況と施策の概要』  
地域復興支援課

### 仙南地域の位置



このような地理的条件を活かし、地域内では多様な産業が展開されている。第一次産業では、稲作に偏らない果樹、畜産、特用林産物など多彩な農林畜産業が営まれている。第二次産業では、高速交通網を活用し、電子部品、輸送用機械、業務用機械などの製造業の集積が進んでいる。地域内総生産の構成比を見ると、仙南地域では製造業の占める割合が35.1%に達しており、県全体の15.8%を大きく上回っている。

第三次産業としては、豊かな自然環境を活かした観光関連産業が特筆される。大河原地方振興事務所では、これまでの温泉、スキー場といった観光資源に加え、蔵王の雄大な自然を有効かつ効果的に活用しながら、2市7町及び県が連携し、地域産業の振興を図るため、「みやぎ蔵王三十六景」をキーワードにしたさまざまな事業を進めている。



※ 加算・控除項目である、開発、帰属利子等が含まれるため、数字の合計は100%にならない。

資料：(仙南地域) 平成27年度宮城県市町村民経済計算 統計課  
(宮城県) 平成28年度宮城県民経済計算年報 統計課

## データで見る仙南地域のすがた (圏域間の比較)

順位	面積(km <sup>2</sup> )		人口(人)		1人当たり市町村民所得(千円)	製造品出荷額等(億円)		年間商品販売額(億円)		観光客入込数(千人)		
1	仙台	1,648.80	仙台	1,528,508	仙台	3,077	仙台	22,520	仙台	100,903	仙台	35,348
2	<b>仙南</b>	<b>1,551.40</b>	大崎	205,925	気仙沼	2,874	<b>仙南</b>	<b>6,463</b>	大崎	4,092	大崎	9,450
3	大崎	1,523.82	石巻	193,051	石巻	2,830	大崎	5,190	石巻	3,534	<b>仙南</b>	<b>6,196</b>
4	栗原	804.97	<b>仙南</b>	<b>177,192</b>	大崎	2,615	石巻	3,608	<b>仙南</b>	<b>2,767</b>	石巻	3,577
5	石巻	721.29	登米	81,959	<b>仙南</b>	<b>2,563</b>	登米	1,328	気仙沼	1,999	登米	2,982
6	登米	536.12	気仙沼	77,358	登米	2,358	栗原	1,042	登米	1,356	気仙沼	2,869
7	気仙沼	495.84	栗原	69,906	栗原	2,338	気仙沼	977	栗原	896	栗原	1,874
	宮城県	7,282.22	宮城県	2,333,899	宮城県	2,987	宮城県	41,128	宮城県	115,549	宮城県	62,296

(H29.4.1ほか地域復興支援課) (平成27年国勢調査(確定値)) (平成27年度市町村民経済計算) (平成28年宮城県の工業(確報)) (平成28年経済センサス活動調査(確報)) (平成28年観光統計概要(確報値))